

印刷産業に於ける電子商取引 のe-ラーニング —総括と展望—

国際印刷大学校
木下堯博

印刷産業に於けるECのe-ラーニングによる 研修に関する総括と展望(第1報) —平成15年度の運営と展開—

- 1、はじめに
- 2、2004年の展望
- 3、e-Japan計画と電子政府
- 4、IT革命と電子入札
- 5、電子商取引のe-ラーニング
- 6、まとめ

2～4は要旨・国際印刷大学校研究報告第4巻
平成16年3月下旬刊行を参照

IT主要分野2008年への予測

		IT主要5分野市場規模予測		
	分野	2004年	2008年	年平均成長率
1	デジタルコンテンツ	4.5	10	3.6
2	e-ビジネス	67.2	142	31
3	プラットフォーム	5.2	8.8	18
4	放送	6.3	20.8	32
5	通信サービス	90.6	100.8	25
	合計	173.8	282.4	%
		(千億円)		
1	デジタルコンテンツ	オンラインゲーム、電子書籍、e-ラーニング		
2	e-ビジネス	B to C		
3	プラットフォーム	電子認証、インターネット広告、セキュリティ		
4	放送	BSデジタル、ケーブルTV、地上デジタル		
5	通信サービス	携帯電話、ケーブルインターネット、専用線		

目次

- (1) 事業計画
- (2) 準備と実施
- (3) e-ラーニングシステム
- (4) 印刷とECカリキュラム
- (5) 資料集・教材
- (6) 受講動向
- (7) 講演会・スクリーング
- (8) 受講者の要望
- (9) 実行委員会から
- (10) 要望事項
- (11) まとめ

(1) 事業計画と実施

平成15年度中小企業向けeラーニング事業補助金交付申請書

(平成15年8月12日最終申請)

(平成15年8月19日認可)

中小企業向けeラーニング事業補助金交付規程第5条の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付を受けたく関係書類を添えて申請します。

記

1. 補助事業の区分 **業種・業態別電子商取引等研修システム**
2. 補助事業の目的 **印刷産業における電子商取引のe-ラーニングによる研修**
3. 補助金交付申請額 **金 ¥2,858,760円**

(2) 平成15年度印刷産業に於ける電子商取引 のe-ラーニングによる研修 準備過程

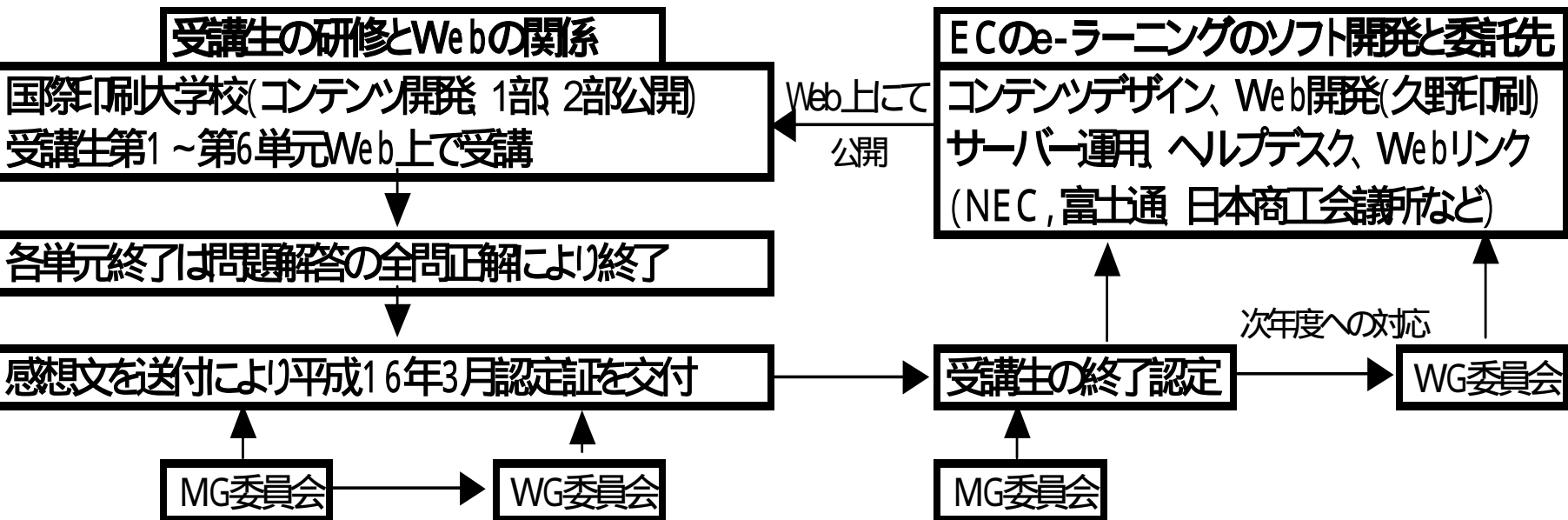
- 、平成15年4月、ブックフェア(東京ビックサイト)
- 、平成15年5月、平成15年度中小企業向けeラーニング事業補助金申請(全国中小企業団体中央会)
- 、平成15年6月6日、申請に対するヒアリング(全国中小企業団体中央会)
- 、平成15年6月17日、内示あり
- 、平成15年6月23日、事務打ち合わせ
- 、平成15年6月~8月、(協力依頼) NEC、富士通、シーガル
ITプロダクション、勝美印刷、久野印刷、
廣濟堂、教材ドットコム、富士精版印刷、印刷各団体
(中央、地方)
(コンテンツ原稿まとめ)
日本商工会議所、日本印刷学会、印刷図書館
- 、平成15年8月12日、最終申請書
- 、平成15年8月19日、補助金決定

平成15年度印刷産業に於ける 電子商取引のe-ラーニングによる研修 実施過程

- 1、平成15年9月4日、第1回全体事業委員会(開始)
- 2、9月8日、第1回ワーキング委員会
- 3、9月19日、第2回ワーキング委員会
- 4、9月27日、第1回講演会・スクリーング(東京)
- 5、10月23日、第3回ワーキング委員会
第2回講演会・スクリーング(東京)
- 6、11月1日、第1期講座開始(12月25日まで)
- 7、11月7日、第3回講演会・スクリーング(大阪)
- 8、12月15日、第4回ワーキング委員会
- 9、平成16年1月8日 第2期講座開始(2月28日まで)
- 10、1月15日、第5回ワーキング委員会
- 11、1月27日、第6回ワーキング委員会
- 12、2月1日、第3期講座開始(2月28日まで)
- 13、2月4日、第2回全体事業委員会
第4回講演会・スクリーング(東京)
- 14、2月23日、第7回ワーキング委員会(最終)

(3) 受講者のe-ラーニング

(MG委員会、WG委員会)



自宅でのインターネット利用

日韓の自宅に於けるインターネット利用比較 (%)						
	10代	20代	30代	40代	50代	全体
日本	38	39.6	60.2	42.8	24.6	38.7
韓国	97.7	89.9	69.4	39.3	17.9	64.8
日本	n=800	調査年月	2003年3月			
韓国	n=1001		2002年12月			

本委員会委員(11名)

うち、ワーキング委員会委員(3名)

木下堯博	国際印刷大学校学長
三浦澄雄	日本大学芸術学部講師
杉本文司	育英高等専門学校教授
野中通敬	東京工芸大学工学部講師
高橋靖明	(社)日本印刷産業連合会業務推進部長
斎藤 成	(社)東京グラフィックサービス工業会専務理事
深見拓史	株式会社廣濟堂IT事業部開発営業本部常務執行役員本部長
岡田忠員	富士精版印刷株式会社顧問
福田光明	株式会社日伸ライトカラー代表取締役
大澤郁夫	大日本スクリーン製造株式会社メディアテクノロジー - カンパニー IT事業部IT部長
藤原保雄	富士フイルムグラフィックシステムズ株式会社技術部統括部長

(4)カリキュラム(第1部)

印刷とデジタル化

表2 印刷産業に於ける電子商取引(EC)のe-ラーニングによる研修カリキュラム()()

部	単元	題目	コマ番号
第1部 印刷とデジタル化	第1単元 印刷の基礎	1 - 1、印刷の定義	3
		1 - 2、印刷の四版式	4
		1 - 3、機械の三形式	5
		1 - 4、グーテンベルグ	6
		1 - 5、オフセット印	8
		1 - 6、文字と画像	9
		1 - 7、カラー画像	10
		1 - 8、印刷の出荷額、印刷の基礎知識リンク (問題 8題) 3文章のうち1つ選択	11~12 13~20
	第2単元 印刷のデジタル化	2 - 1、印	21
		2 - 2、DTP	22
		2 - 3、CTP	23
		2 - 4、無版印刷	24
		2 - 5、TWF	25
		2 - 6、e-Japan計画	26
		2 - 7、ECとSCM	27
		2 - 8、電子商取引、印刷用語辞典リンク (問題 8題) 3文章のうち1つ選択	28~29 30~37

カリキュラム(第2部前編)

ECの基礎

第2部(前編) ECの基礎	第3单元 ECの概要	3 - 1、電子政府とEC 3 - 2、商取引の電子化 3 - 3、商取引サイト 3 - 4、ECの特徴 3 - 5、ECの決済 3 - 6、ECの効果 3 - 7、e-ビジネスの拡大 3 - 8、ECの規模、専門用語 (問題 8題) 3文章のうち1つ選択	2 4 5 6 7 8 9 10 ~ 11 12 ~ 19
	第4单元 電子入札 とセキュリティ	4 - 1、印刷需要 4 - 2、印刷企業のIT化 4 - 3、印刷の電子入札 4 - 4、電子署名と認証 4 - 5、セキュリティ 4 - 6、電子決済とマネー 4 - 7、受発注、印刷産業の電子商取引講演要旨(PP)へリンク 4 - 8、法的諸問題 (問題8題) 3文章のうち1つ選択	20 21 22 23 24 25 26 ~ 27 28 ~ 36
	第5单元 ECの導入	5 - 1、e-マーケットプレイス 5 - 2、B2B 5 - 3、暗号 5 - 4、電子納品 5 - 5、社内電子化 5 - 6、SCM 5 - 7、WFとEC 5 - 8、印刷産業とEC、印刷産業と電子商取引論文リンク (問題 8題) 3文章のうち1つ選択	37 38 39 40 41 42 43 44 ~ 45 46 ~ 53

カリキュラム(第2部後編)

ECの模擬体験

第2部(後編) ECの擬似体験 研修	第6單元 疑似体験 府	6 - 1、G2Bの対応	2
		6 - 2、電子入札の実際	3
		6 - 3、電子政	7
		6 - 4、電子入札等体験及び資料(Web)	8
		6 - 5、電子入札に関する情報電子入札ニュースと印刷見積リンク	9 ~ 10
		終了課題(感想文 400字以内)	11
	参考図書一覧(各單元にもあり)	12	
	全体事業委員会委員	13	

(注)(1)パスワード(後日送付)とID(メールアドレス)で研修を開始。(平成16年1月8日第1單元より)

(2)各單元 (3)参考図書・関連HPIは確認。(参考CDは送付)

(4)ウイルスチェックは毎日。(5)第2期の研修用Web掲載は1月~2月(2ヶ月)、第3期は2月(1ヶ月)

(6)不明な点はご遠慮なく事務 [でkinoaki@mpd.biglobe.ne.jp](mailto:kinoaki@mpd.biglobe.ne.jp)

(7)各単元の第8節でのリンクは制作企業並びに団体の許可を得ています。

(8)第2期()は1月8日から2月28日まで、第3期()は2月1日より2月28日まで開講します。

e-ビジネス入門

-eビジネスモデルと電子商取引-

(NEC e-ラーニング) 期間1ヶ月 35回/年

- 1、eビジネスの動向
- 2、eビジネスモデル
- 3、ビジネスモデル特許
- 4、ECシステムの構成
- 5、電子マネーと電子決済
- 6、法制度
- 7、e-ビジネスの今後の展開と課題
- 8、e-ビジネスの検討ポイント

(5) 資料CD-R

- 1、第1单元、印刷の基礎；第2单元、印刷のデジタル化 62件(64M)
- 2、第3单元、ECの概要 61件(21M)
- 3、第4单元、電子入札とセキュリティ 34件(10M)
- 4、第5单元、ECの導入 20件(2M)
- 5、第6单元、擬似体験 52件(26M)

資料集内容

	C D - R 資料内容 (件数)			2001年 ~ 03年		件数	データ量 (M B)
	H P	W o r d	E x c e l	P D F	P P T		
第 1、2 单元	38	2	0	21	1	62	64
第 3 单元	32	4	9	15	1	61	21
第 4 单元	18	1	0	15	0	34	10
第 5 单元	17	1	0	2	0	20	2
第 6 单元	30	5	2	14	1	52	26
計	135	13	11	67	3	229	123
						総計	216

(6) 受講者

- 第1期 40名
 - 第2期 16名 + 10名(再履修)
 - 第3期 15名 + 1名(再履修)
- 合計 82名(2004年2月4日現在)**

研修期間

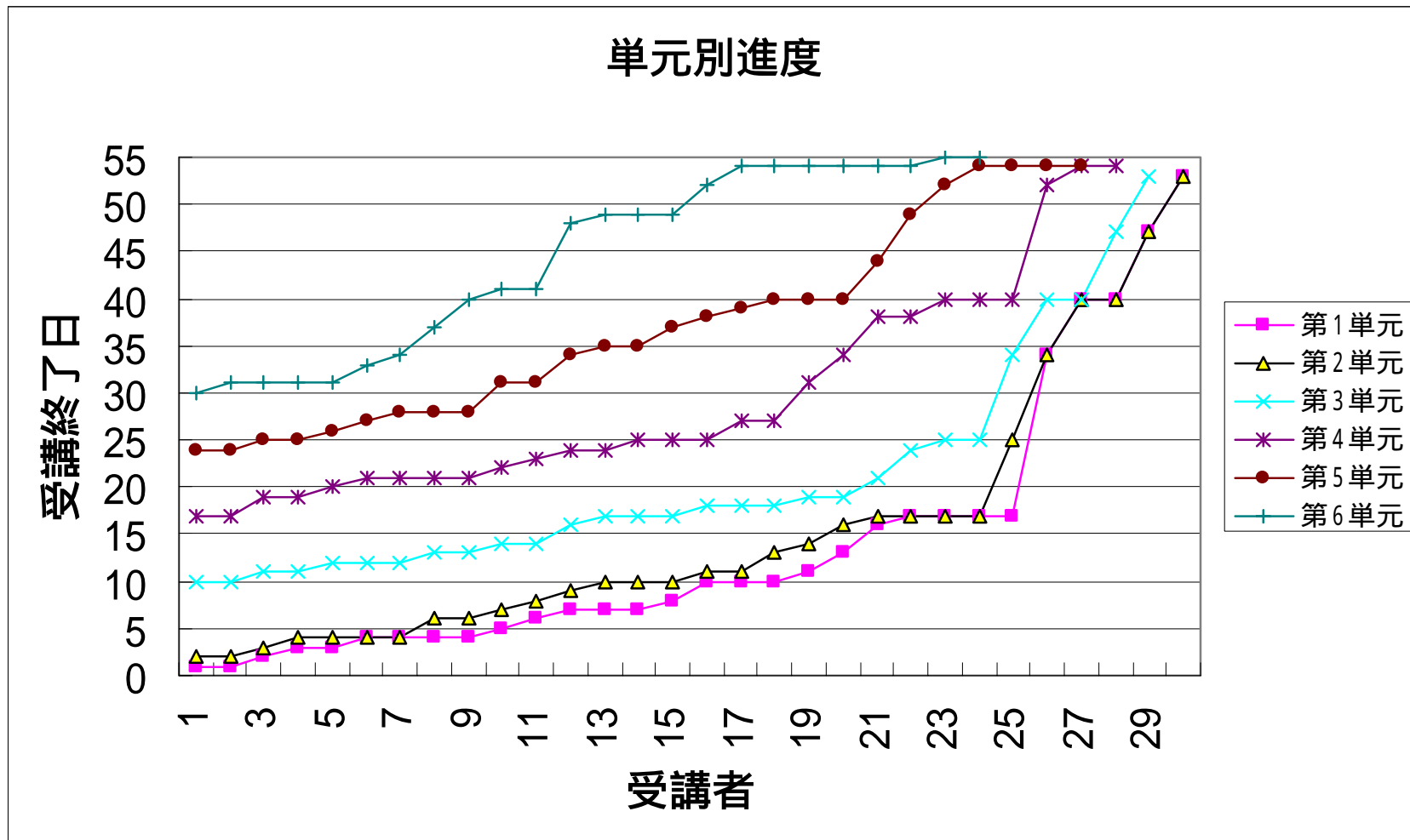
印刷産業に於ける電子商取引のe-ラーニングによる研修

	募集期間	研修期間	受講者数	修了者	比率	備考
第1期	平成15年9月4日	11月1日				感想文
	~ 10月25日	~ 12月25日	40	30	0.75	24名
第2期	11月1日	平成16年1月8日				
	~ 12月25日	~ 2月28日	16 + 10 + 4	10		9名
第3期	平成16年1月8日	2月1日				
	~ 1月25日	~ 2月28日	15 + 1	12		12名
			平成16年3月10日現在			

第1期受講進度

	第1单元	第2单元	第3单元	第4单元	第5单元	第6单元	感想文
1	11月1日	11月2日	11月10日	11月17日	11月28日	11月30日	12月1日
2	11月1日	11月2日	11月10日	11月17日	11月24日	12月1日	12月1日
3	11月2日	11月3日	11月11日	11月19日	11月24日	12月1日	12月2日
4	11月3日	11月4日	11月11日	11月19日	11月25日	12月1日	12月5日
5	11月3日	11月4日	11月12日	11月20日	11月25日	12月1日	12月11日
6	11月4日	11月4日	11月12日	11月21日	11月26日	12月3日	12月18日
7	11月4日	11月4日	11月12日	11月21日	11月27日	12月4日	12月19日
8	11月4日	11月6日	11月13日	11月21日	11月28日	12月7日	12月19日
9	11月4日	11月6日	11月13日	11月21日	11月28日	12月10日	12月24日
10	11月5日	11月7日	11月14日	11月22日	12月1日	12月11日	1月17日
11	11月6日	11月8日	11月14日	11月23日	12月1日	12月11日	1月19日
12	11月7日	11月9日	11月16日	11月24日	12月4日	12月18日	
13	11月7日	11月10日	11月17日	11月24日	12月5日	12月19日	
14	11月7日	11月10日	11月17日	11月25日	12月5日	12月19日	
15	11月8日	11月10日	11月17日	11月25日	12月7日	12月19日	
16	11月10日	11月11日	11月18日	11月25日	12月8日	12月22日	
17	11月10日	11月11日	11月18日	11月27日	12月9日	12月24日	
18	11月10日	11月13日	11月18日	11月27日	12月10日	12月24日	
19	11月11日	11月14日	11月19日	12月1日	12月10日	12月24日	
20	11月13日	11月16日	11月19日	12月4日	12月10日	12月24日	
21	11月16日	11月17日	11月21日	12月8日	12月14日	12月24日	
22	11月17日	11月17日	11月24日	12月8日	12月19日	12月24日	
23	11月17日	11月17日	11月25日	12月10日	12月22日	12月25日	
24	11月17日	11月17日	11月25日	12月10日	12月24日	12月25日	
25	11月17日	11月25日	12月4日	12月10日	12月24日		
26	12月4日	12月4日	12月10日	12月22日	12月24日		
27	12月10日	12月10日	12月10日	12月24日	12月24日		
28	12月10日	12月10日	12月17日	12月24日			
29	12月17日	12月17日	12月23日				
30	12月23日	12月23日					
開講日	11月1日	11月1日	11月10日	11月17日	11月24日	11月30日	11月30日

第1期受講者の単元別進度



(7) 講演会・スクリーング

- 1、平成15年9月27日(土)ジャグラー会館(東京)20名
株シーガル桑山義明; ECの基礎と各社への導入
- 2、平成15年10月23日(木)ジャグラー会館(東京)15名
国際印刷大学校木下堯博; 電子商取引のe-ラーニング
- 3、平成15年11月7日(金)全印健保会館(大阪)23名
**国際印刷大学校木下堯博; 電子商取引のe-ラーニング
大日本スクリーン製造株; 最近の印刷ワークフロー**
- 4、平成16年2月4日(水)サンシャイン文化会館(東京)
**国際印刷大学校木下堯博; 電子商取引のe-ラーニングの総括と展望
日本大学三浦澄雄; アメリカにおけるECと印刷産業**

(8) 受講者の要望

- (1) 双方向性
- (2) 動画
- (3) 同期型
- (4) 資格要望
- (5) 資料(CD)とのリンク
- (6) スクリーニングの義務化困難

e-Learningの研究

- 1、ニーズ調査と分析
- 2、学習意欲向上
- 3、システム開発と評価
- 4、支援ツール開発と評価
- 5、コンテンツ開発と評価
- 6、効果測定
- 7、CostとBenefit
- 8、コンピテンシ・マネージメント
- 9、成績管理システム
- 10、標準化

e-Learning市場

e-Learning (研修) 市場予測			
	2004	2008	年率
自己研鑽	127	186	11.6
企業研修	546	1119	26.2
計	673	1305	23.4
		(億円)	(%)

(9) 実行委員会から

- (1) 受講者への連絡(10回)で応答なし(25%)
- (2) 途中放棄(第3～5单元)(約10%)
- (3) 再履修対応しても不可の場合あり
- (4) 全国印刷及び関連工業組合から協力必要
(第1期5,000、第2期3,500枚案内送付、訪問)
- (5) 印刷以外に 税務、NTT、紙業関連などの
受講多し
- (6) 用語集制作原案からリンクへ
- (7) ECエキスパート資格(3年期限)
- (8) カリキュラムの整備(リンクページの設定)
- (9) 印刷(製造請負)とECとの融合

(10) 東京都官公印刷・出版物 発注要望書

東京都印刷産業政治連盟 4,000社

- 1、製造請負契約の徹底化
- 2、電子入札システム利用
- 3、地元中小業者への優先発注
- 4、デザインコンペ費用の計上
- 5、印刷物分離発注

平成16年度予算編成要望書

東京グラフィックス

- 1、景気浮揚対策
- 2、安定した営業の続けるため
- 3、中小企業への外形標準課税の導入
- 4、印刷物入札の改善と地元優先発注
- 5、グリーン購入と古紙回収、廃棄物処理
- 6、知的財産の活用
- 7、東京都立大学に印刷学部の新設
- 8、人材教育

<p>電子入札実施</p>	<p>11</p>	<p>(岐阜県)岐阜県(三重県)三重県(大阪府)大阪府(兵庫県)兵庫県(岡山県)岡山県(北海道)岩見沢市(茨城県)つくば市(東京都)江戸川区(神奈川県)川崎市・横須賀市(山口県)下関市</p>
<p>準電子入札実施(郵便入札)</p>	<p>83</p>	<p>(北海道)函館市・釧路市・岩見沢市 (青森県)八戸市(宮城県)宮城県・仙台市・古川市・富谷町(秋田県)横手市・仙北町</p>
		<p>(茨城県)茨城県・土浦市・石岡市・結城市・笠間市・取手市・つくば市・桂村・岩間町・東海村・江戸崎町(栃木県)宇都宮市・小山市・矢板市・氏家町・上三川町(群馬県)太田市・藤岡市(千葉県)千葉市・船橋市・習志野市・柏市・松戸市・流山市(東京都)中央区・新宿区・杉並区・豊島区・足立区・葛飾区・江戸川区・立川市・町田市・日野市・多摩市(神奈川県)神奈川県・横浜市・川崎市・鎌倉市・藤沢市・相模原市・相模湖町</p>
		<p>(新潟県)新津市(石川県)七尾市(福井県)大野市(長野県)長野県(岐阜県)高山市(静岡県)静岡市・浜松市・富士市(三重県)津市・四日市市・松阪市・上野市・鈴鹿市・菰野町</p>
		<p>(京都府)京都市(大阪府)堺市・枚方市(兵庫県)明石市・芦屋市・加古川市</p>
		<p>(島根県)島根県(岡山県)岡山市・倉敷市(広島県)広島市(山口県)下関市・防府市(香川県)高松市・善通寺市(高知県)高知市</p>
		<p>(福岡県)久留米市(佐賀県)佐賀市(長崎県)長崎市(熊本県)熊本市</p>

都道府 県	4 3	北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島 県
		茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈 川県
		新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜 県・静岡県・愛知県・三重県
		京都府・大阪府・兵庫県・和歌山県
		鳥取県・島根県・岡山県・山口県・徳島県・香川県・愛媛 県・高知県
		福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・沖縄 県
政令 指定都 市	1 1	札幌市・仙台市・千葉市・横浜市・川崎市・名古屋市・京 都市・大阪市・神戸市・広島市・北九州

市町村340 (北海道) 函館市・旭川市・釧路市・石川市・苫小牧市・江別市・千歳市・滝川市・恵庭市・浜益村・今金町・中頓別町・女満別町・静内町 (青森県) 八戸市・弘前市(岩手県) 宮古市・花巻市・胆沢町・大東町・藤沢町(宮城県) 石巻市・塩竈市・古川市・気仙沼市・多賀城市・大和町・大郷町・富谷町・三本木町・岩出山町・田尻町・子牛田町・築館町・若柳町・迫町・河南町(秋田県) 秋田市・横手市・大館市・中仙町・仙北町(山形県) 山形市・米沢市・鶴岡市・酒田市・新庄市・天童市・東根市(福島県) 福島市・会津若松市・原町市・保原町 (茨城県) 土浦市・古河市・石岡市・結城市・下妻市・水海道市・北茨城市・笠間市・取手市・岩井市・牛久市・つくば市・鹿嶋市・守谷市・美野里町・桂村・岩間町・東海村・那珂町・美和村・鉾田町・神栖町・江戸崎町・美浦村・阿見町・新治村・関城町・三和町(栃木県) 宇都宮市・栃木市・今市市・小山市・矢板市・氏家町・高根沢町・上三川町(群馬県) 前橋市・高崎市・伊勢崎市・太田市・藤岡市・東村(埼玉県) 熊谷市・飯能市・蕨市・鳩ヶ谷市・志木市・和光市・北本市・蓮田市・坂戸市・宮代町(千葉県) 銚子市・市川市・船橋市・松戸市・佐倉市・東金市・習志野市・柏市・流山市・八千代市・我孫子市・四街道市・八街市

(東京都) 千代田区・中央区・港区・新宿区・文京区・墨田区・江東区・品川区・目黒区・大田区・世田谷区・渋谷区・杉並区・豊島区・北区・板橋区・練馬区・足立区・葛飾区・江戸川区・八王子市・立川市・三鷹市・府中市・調布市・町田市・小金井市・日野市・国分寺市・多摩市・西東京市(神奈川県) 横須賀市・平塚市・鎌倉市・藤沢市・小田原市・逗子市・相模原市・海老名市・綾瀬市・葉山町・愛川町・相模湖町 (新潟県) 新潟市・長岡市・三条市・新津市・村上市・豊栄市・堀之内町・湯沢町・大和町(富山県) 富山市・高岡市(石川県) 金沢市・七尾市・小松市・野々市町(福井県) 福井市・大野市

・鯖江市・三国町・今立町(山梨県)甲府市・大月市・中富町(長野県)長野市・松本市・中野市・箕輪町・木曾福島町・豊野町

・(岐阜県)岐阜市・高山市・多治見市・中津川市・恵那市・美濃加茂市・可児市・上石津町・白川町・御嵩町(静岡県)静岡市・浜松市・沼津市・三島市・伊東市・島田市・富士市・焼津市・藤枝市・浜北市・下田市・函南町・長泉町・大井川町・森町・豊岡村

・(愛知県)豊橋市・岡崎市・瀬戸市・春日井市・豊川市・碧南市・豊田市・高浜市・豊明市・日進市・平和町・三好町・小坂井町(三重県)津市・四日市市・伊勢市・松阪市・桑名市・上野市・鈴鹿市・鳥羽市・菰野町・川越町・美里村・紀勢町・青山町(滋賀県)近江八幡市・水口町・甲賀町・甲南町・浅井町(京都府)福知山市・舞鶴市・城陽市・八幡市・宇治田原町

・(大阪府)堺市・岸和田市・豊中市・高槻市・貝塚市・枚方市・茨木市・泉佐野市・寝屋川市・河内長野・箕面市・柏原市・門真市

・(兵庫県)姫路市・尼崎市・明石市・西宮市・芦屋市・相生市・加古川市・西脇市・宝塚市・小野市・三田市・篠山市・猪名川町・加美町・八千代町・稲美町・福崎町・香寺町・揖保川町・御津町・太子町・上郡町・上月町・山崎町・五色町・佐用町(奈良県)奈良市・橿原市・桜井市(和歌山県)和歌山市(鳥取県)鳥取市・米子市・気高町・東郷町(島根県)松江市・浜田市・平田市・大社町(岡山県)岡山市・倉敷市(広島県)呉市・因島市・福山市・大竹市・東広島市(山口県)下関市・宇部市・萩市・防府市(徳島県)徳島市・川島町(香川県)高松市・善通寺市・さぬき市・宇多津町(愛媛県)松山市・新居浜市・伊予三島市・伊予市・北条市(高知県)高知市・中土佐町(福岡県)久留米市・筑後市・筑紫野市・大野城市(佐賀県)佐賀市・西有田町・江北町・福富町(長崎県)長崎市・佐世保市・諫早市・大村市・三和町(熊本県)熊本市・長洲町(大分県)大分市・中津市(宮崎県)都城市・佐土原町(鹿児島県)鹿児島市・長島町(2004.01.09 現在)

Printing Forecast 2004

- 1、Planned Investment
- 2、Valiable Opportunity
- 3、The Press Off
- 4、The training Up
- **5、New Sales (Digital ,Web)**

from Trend Watch Graphic Arts

Oct. 24,2003 (102p)

(11)まとめ

- 1、e-Japan計画2005年を目標
- 2、平成16、17年度事業実施(年間500名見込み)
- 3、印刷・関連団体の協力
- 4、資格(EC)を認知と3年後の継続認知(平成19年)
- 5、e-ラーニング学習Ver.2のコンテンツ制作
- 6、国際印刷大学校の学科目とのリンク
- 7、平成15年度の3期から平成16年度は
9期への開講(前期5期、後期4期)